

1 全国学力・学習状況調査の結果から

- 令和4年4月19日に6年生が実施した全国学力・学習状況調査の結果、本校の学力状況は、国語、算数、理科の3教科全てで「全国平均よりやや高い」という結果が出ました。
＜国語68（全国平均65.6）算数68（63.2）理科67（63.3）＞
特に、解答の形式を見ると、記述式（自分の考えを文章で解答する）の問題において、3教科とも高い傾向が見られました。
＜国語60（全国平均51.3）算数70（60.2）理科54（47.3）＞
- 学習に対する興味・関心についての調査の結果では「算数の勉強が好き」など算数の学習意欲は全国平均より10ポイント以上高いのに比較して、国語や理科の学習意欲は全国平均とほぼ同等かやや低い傾向にあります。
- 学校生活に関する調査では「学校に行くのが楽しい」「いじめはどんな理由があっても許されない」という意識が高いのに対し、将来の夢をもつことや失敗を恐れない気持ちについてはやや低い傾向が見られました。
- また、生活状況調査の結果、家庭で読書にあてる時間、スマホやゲームの決まりを守る意識などは全国平均を上回っているのに対し、自己肯定感、コミュニケーションへの意欲、ICTを学習に使う意識などが全国平均を下回っていることがわかりました。
- この結果から、本校が特色ある教育活動として取り組んでいる「算数少人数指導」が一定の成果を上げているものと考えられます。また、読書タイムや読み聞かせの活動もしっかりと子どもたちに浸透してきているものと思われます。これらの教育活動については、今後も継続していきます。また、タブレットを用いた学習について、今後さらに活用を図っていくようにします。
- 子どもたちの学習・生活意欲の向上に向けて、本校の学校教育目標「心をつなぎ笑顔いっぱい みんなが輝く平戸台っ子」と本校のキャッチフレーズ「ひらりんcha-cha-cha 学びのチャンス 可能性にチャレンジ 元気と自信をチャージ」をさらに具体的に進めていくことが大切と考えます。
- 社会生活に関する質問では、「地域の行事に参加している」意識が、全国平均より18ポイント以上高く、平戸台小見守り隊や各町内、台小サポーターズをはじめとして、学校・家庭・地域が連携する大切さが改めて感じられる結果となったと考えています。子どもたちを取り巻く豊かな環境づくりのために、今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。